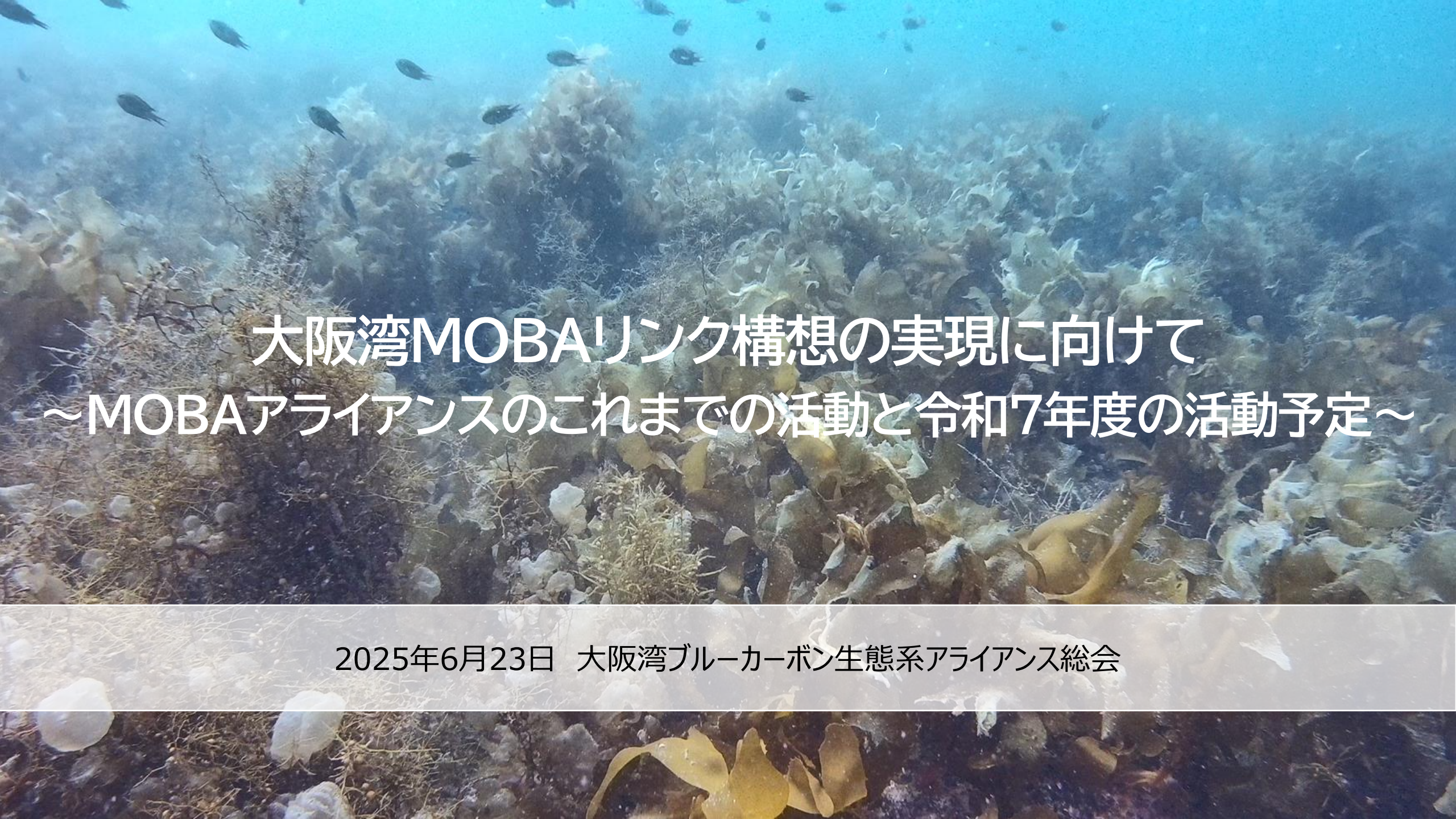
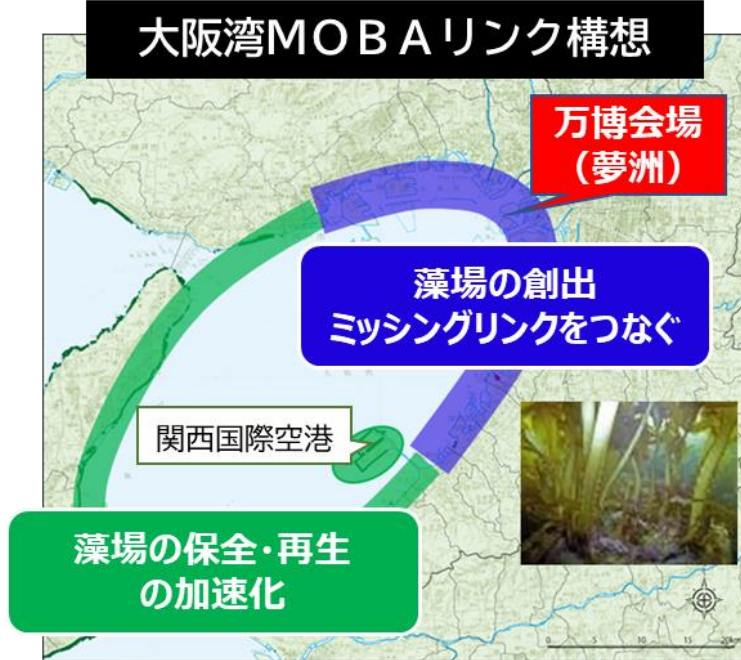


An underwater photograph showing a dense field of brown and green seaweed on the seabed. Numerous small, dark blue fish are swimming in the clear blue water above the seaweed.

大阪湾MOBAリンク構想の実現に向けて ～MOBAアライアンスのこれまでの活動と令和7年度の活動予定～

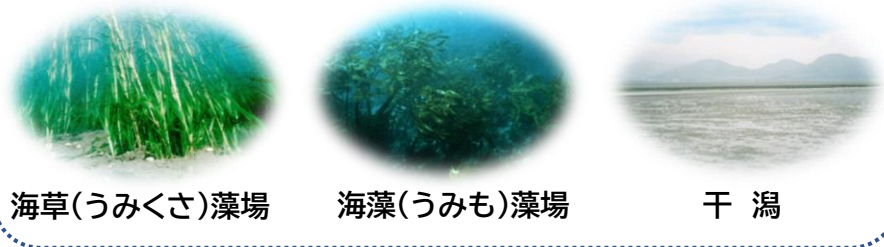
2025年6月23日 大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス総会

大阪湾MOBAリンク構想



大阪湾MOBAリンク構想

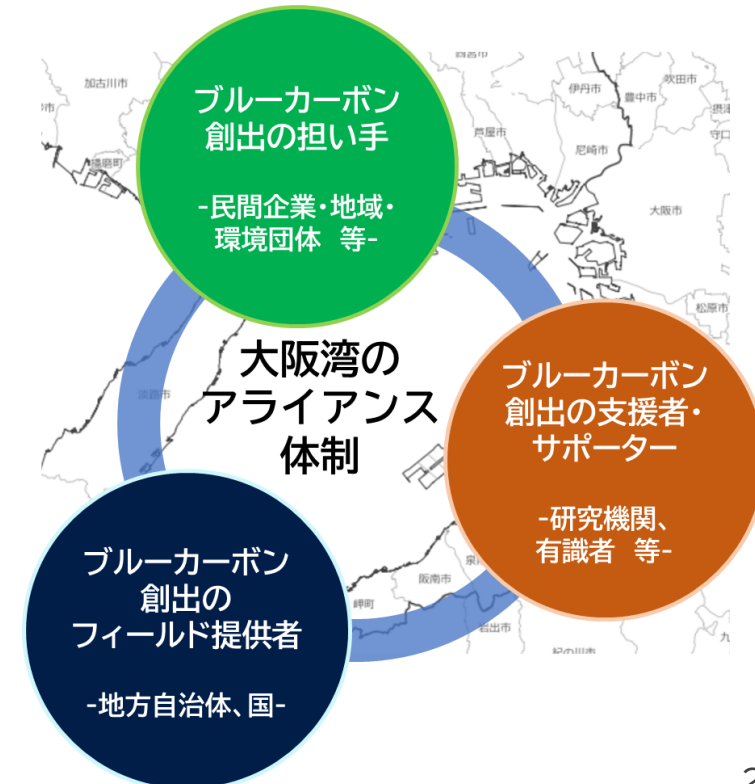
大阪湾におけるブルーカーボン生態系(藻場・干潟)のミッシングリンクとなっている湾奥部における創出や、湾南部や西部における保全・再生を大阪・関西万博を契機として、民間企業や地域団体等と連携して加速化することにより、大阪湾沿岸をブルーカーボン生態系の回廊(コリドー)でつなぐ構想



大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス (MOBA)

構想に賛同する企業、団体、行政機関等が連携して、大阪湾におけるブルーカーボン生態系の保全・再生・創出を推進するため、大阪府・兵庫県が合同で「大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA)」*を設立

*Members of the Osaka bay Blue carbon ecosystem Alliance



大阪湾のブルーカーボン生態系(MOBA設立の背景・趣旨)



情報発信が限定的

藻場の再生・創出活動の活性化には民間企業や府民等の理解促進が必要だが、藻場は海面下にある、直接見られず、情報発信も個別に行われており、限定的



多様な主体による連携の場がない

各地で各主体が個別に活動しており、課題解決や新規創出に向けて、担い手、支援者、場の提供者が連携するプラットフォームがない



藻場の再生・創出への参画が限定的

大阪湾の藻場は、湾奥部は消失し、湾の南部や西部は減少。
藻場の再生・創出の促進に向けて、参画主体を拡大する必要がある

①大阪湾の取組みに関する情報発信強化

②多様な主体が気軽に参加し、連携できるプラットフォームの構築

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス (MOBA) の設立

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（R7.6月時点・79団体所属）

※各分類においては登録順で掲載しています。

（民間事業者）		（団体等）
Canopy Blue Japan	JOHNAN株式会社	大阪府漁業協同組合連合会
三洋テクノマリン株式会社	株式会社 中山製鋼所	一般社団法人スマートな島ぐらし推進協議会
株式会社ダイフク	日立造船株式会社	一般社団法人大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア
広和株式会社	大建工業株式会社	兵庫県漁業協同組合連合会
株式会社フィッシングマックス	古野電気株式会社	特定非営利活動法人大阪海さくら
日鉄神鋼建材株式会社	五洋紙工株式会社	特定非営利活動法人海プラスSOU
オールサム有限会社	J & T 環境株式会社	貝殻利用研究会
株式会社 東京久栄	東洋建設株式会社 大阪本店	一般社団法人ブルーオーシャン・イニシアチブ
株式会社 シャトー海洋調査	株式会社BLUABLE	農林中央金庫
マルワズ貿易株式会社	株式会社AdvanSentinel	一般社団法人 須磨里海の会
ト部産業株式会社	大阪ガス株式会社	一般社団法人マリンハビタット 壱岐
トーカロ株式会社	J F E エンジニアリング株式会社	ジャパンプルーエコノミー推進研究会(BERG)
三井住友海上火災保険株式会社	J F E スチール株式会社	ブルーカーボン促進のための栄養塩供給管理プロジェクト
日本リーフ株式会社		大阪湾広域臨海環境整備センター
関西エアポート株式会社		大阪から明るい水産業を創る会
横河電機株式会社		特定非営利活動法人近畿環境市民活動相互支援センター
レンゴー株式会社		（教育・研究機関等）
深田サルベージ建設株式会社		AQUARIUM×ART átoa
青木あすなろ建設株式会社		学校法人大阪ECO動物海洋専門学校
日本興業株式会社		大阪公立大学海洋環境学研究室
日本製鉄株式会社		地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所
ENEOS株式会社堺製油所		神戸大学内海域環境教育研究センター
岡部株式会社		三重大学海藻バイオリファイナリー研究センター
株式会社神戸製鋼所		海遊館
沖電気工業株式会社		大阪公立大学都市科学・防災研究センター
株式会社イノカ		（行政関係）
共英製鋼株式会社		環境省近畿地方環境事務所
海洋土木株式会社		兵庫県 明石市
東亜建設工業株式会社		大阪府 泉大津市
株式会社日立製作所		大阪府 阪南市
株式会社朝日テック		大阪府 岸和田市
株式会社メディアクト		大阪府 高石市
住友電気工業株式会社		兵庫県 淡路市
株式会社渋谷潜水工業		（オブザーバー）
富士通株式会社		公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）の取組内容

情報発信・普及啓発・理解促進 の一元的な展開

- 大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）の名称での統一的な発信
- 顕彰制度（例：全国海の再生・ブルーインフラ賞）の奨励
- 大阪・関西万博の民間パビリオン等での情報発信 等

ブルーカーボン生態系の創出等 の取組活性化

- 藻場の再生・創出を行う事業者等の希望に応じて意見交換を実施し、既存の取組みを拡充

等

会員同士のマッチング による「新たな」創出等

- アライアンス会員同士が連携し、新規の藻場再生・創出プロジェクトを企画・立案

等

藻場創出等が 生物多様性等へ及ぼす効果把握

- 藻場の再生・創出が生物多様性や水質改善等を与える効果を確認

等

EXPO 2025 グリーンビジョン（2024年版）に掲載〔令和6年3月〕

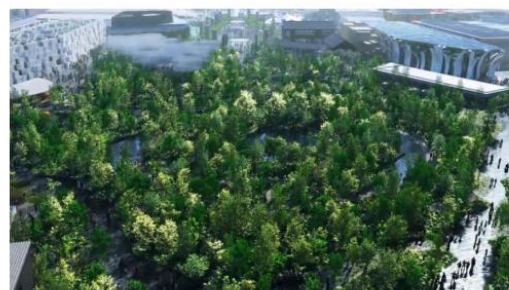
- 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会は、大阪・関西万博の準備、運営を通じて持続可能性の実現を目指すため、脱炭素・資源循環に関して、大阪・関西万博で目指すべき方向性や核となる対策の候補等について、EXPO 2025 グリーンビジョン（2024年版）を公表。
- 本改訂において、「大阪湾MOBAリンク構想」や本アライアンスに関する記載が追加。

自然環境



- 環境影響評価書に基づいた適切な事業の実施
 - ・ 工事区域外への不要な立入の防止
 - ・ 建設機械は可能な限り低騒音型、低振動型を使用
 - ・ 適切な遮光フードの採用、照明器具の適正配置
 - ・ 空調設備等は可能な限り低騒音型、低振動型の設備を採用
 - ・ 会場内の南東部は、浅場となるため、水辺を利用する鳥類が利用できるよう検討
 - ・ 会場内外において、裸地（砂れき地）、緑地、水辺（浅場等）など、可能な限り鳥類の生息環境に配慮するように検討
 - ・ 保全措置の履行状況の確認：4月から7月に、会場予定地及びその周辺で鳥類の飛来状況を確認
- 「持続可能性に配慮した調達コード」において、生物多様性の保全を含む、持続可能性に配慮した調達基準を制定
- 自然保護団体等NGOと自然環境・生態系の保全等について共同検討を実施

- 大阪府と兵庫県が大阪湾沿岸を藻場等で取り囲むことをめざす「大阪湾MOBAリンク構想」の実現に向けて進めるプロジェクトと連携し、生物多様性の保全、ネイチャーポジティブについて発信
- 万博会場の中心部に整備している「静けさの森」に植栽する樹木について、万博記念公園をはじめ、大阪府内の公園等から将来間伐予定の樹木などを移植



【静けさの森イメージ】

14

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

さらに、2009年10月に国連環境計画（UNEP）の報告書において、藻場・浅場等の海洋生態系に取り込まれた炭素が「ブルーカーボン」と命名され、吸収源対策の新しい選択肢として提示された。ブルーカーボンを隔離・貯留する海洋生態系として、海草藻場、海藻藻場、湿地・干潟、マングローブ林が挙げられ、これらは「ブルーカーボン生態系」と呼ばれている。大阪府は2022年1月に「大阪府海域ブルーカーボン生態系ビジョン」を公表し、湾南部海域において、ブルーカーボンの蓄積だけでなく、水産生物の産卵や幼稚仔魚の育成にも貢献する藻場の創造・保全を進めるとしている。さらに、2024年1月には、大阪湾沿岸を藻場等で取り囲む「大阪湾MOBAリンク構想」の実現に向けて、兵庫県とともに、「大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス」(MOBA)」を設置し、藻場等の保全・再生・創出を加速させることとしている。



図 ブルーカーボンのメカニズム（出典 国土交通省ウェブサイト）

(<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001394943.pdf>)

【参考:MOBAの活動】スタートアップミーティング(令和6年5月8日)

- 大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA)の設立にあたり、スタートアップミーティングを開催し、**MOBAの今後進め方やMOBA会員の顔合わせ・交流会**を実施。
- 産官学さまざまな業界から会場・WEB出席併せて100名を超える方々が参加。



【参考:MOBAの活動】ひょうごブルーカーボンシンポジウムの共催(令和6年6月25日)

- 兵庫県、神戸市、ひょうご豊かな海づくり県民会議が主催、本アライアンスが共催で、先進的なブルーカーボンの取組事例を共有する「ひょうごブルーカーボンシンポジウム」を開催。
- 会場・WEBあわせて約230名の方が参加。
- ポスター展示では、アライアンス会員5社(株式会社フィッシングマックス、東亜建設工業株式会社 大阪支店、日本リーフ株式会社、日鉄神鋼建材株式会社、青木あすなろ建設株式会社)が**出展**。



シンポジウムの様子



ポスター展示の様子



講演の様子



【参考:MOBAの活動】第1回合同ワーキング(令和6年9月5日)

- MOBA会員対象に、神戸大学の上井進也教授、一般社団法人須磨里海の会の吉田裕之先生による大阪湾のブルーカーボン生態系に関する基礎講座を実施。
- ワークショップでは、藻場再生・創出・技術実証ワーキングと情報発信強化ワーキングに分かれて、会員の交流、アイデア出しやとりまとめの発表を実施。
- 現地出席及びWeb出席併せて約70名が参加。



大阪湾のブルーカーボン生態系に関する基礎講座の様子



発表の様子

【参考:MOBAの活動】第2回合同ワーキング(令和6年12月20日)

■藻場再生・創出・技術実証ワーキング、情報発信強化ワーキングにわかれ、**会員からの既存取組紹介、連携呼びかけ、具体的な取り組みについて検討**を実施。

■現地出席及びWeb出席併せて約80名が参加。



当日の様子

大阪湾におけるブルーカーボン生態系の保全・再生・創出

主な取組事例

民間 阪南市

・アマモ場の保全・再生
阪南市：阪南市ほか

アマモ場の様子

・海藻の試験的育成・データ取得
阪南市：(株)日立製作所ほか

大阪府

藻場の様子

藻場着生礁

藻類着生礁による藻場創出
泉佐野市～岬町



大阪府

ワカメの様子

パネル

湾奥部での藻場創出
咲洲西（南港野鳥園）護岸

大阪府

堺2区（人工干潟）

アサリ

大阪府 民間

干潟の再生・保全 堺泉北港：大阪府ほか
※環境省 令和の里海づくり事業活用

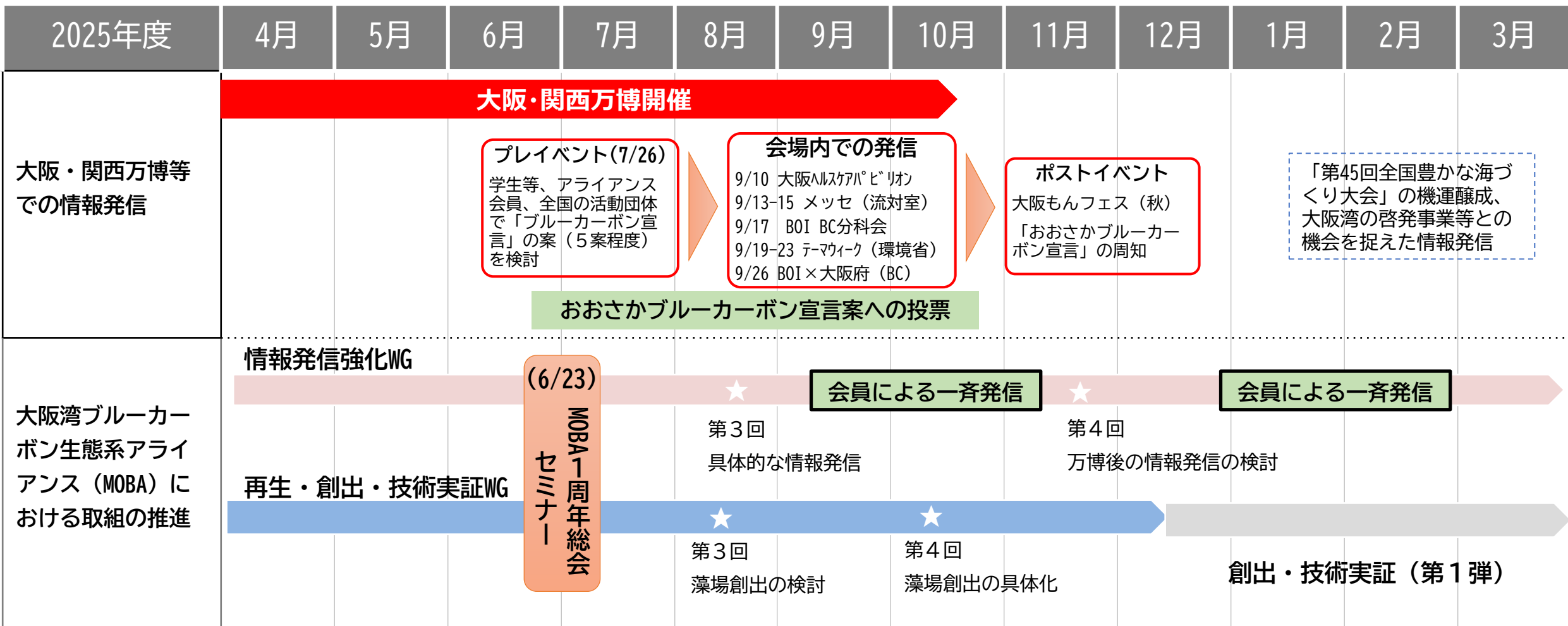
藻場着生の基質

民間 大阪府

藻類着生礁による藻場創出
企業敷地内：ENEOS(株)堺製油所
※環境省 令和の里海づくり事業活用

MOBAアライアンス 令和7年度活動予定

MOBAアライアンス 年間スケジュール（予定）



プロジェクトチーム（PT）の立ち上げについて

第2回ワーキング（R6.12.20開催）での検討を踏まえ、個別の検討事項についてより具体的な議論を行うことを目的に、以下に示すプロジェクトチームを立ち上げ（検討中のものを含む）

■情報発信強化ワーキング

MOBAロゴ・キャラクター検討チーム

ロゴマークを検討、決定していくPT

大阪・関西万博での発信チーム

9月に万博のパビリオン(大阪ヘルスケアパビリオン(9/10)、ブルーオーシャンドーム(9/26))にて発信する内容を検討するPT

■藻場再生・創出・技術実証ワーキング

大阪湾港湾エリアでのモニタリングチーム(立ち上げ検討中)

大阪府や兵庫県の委託調査と連携したモニタリングの実証試験を実施するPT

大阪湾奥部での藻場再生・創出の具体化チーム(7月以降に立ち上げ予定)

大阪府や兵庫県などが提供する場(大阪湾奥部)において藻場再生を実証するPT

大阪・関西万博における情報発信(9/10 大阪ヘルスケアパビリオン リボーンステージ)

2025年7月（プレ）・9月（メイン）・11月（ポスト） 大阪・関西万博等におけるブルーカーボン生態系イベント

7月26日 ワークショップ(大阪市内)
「おおさかブルーカーボン宣言」案

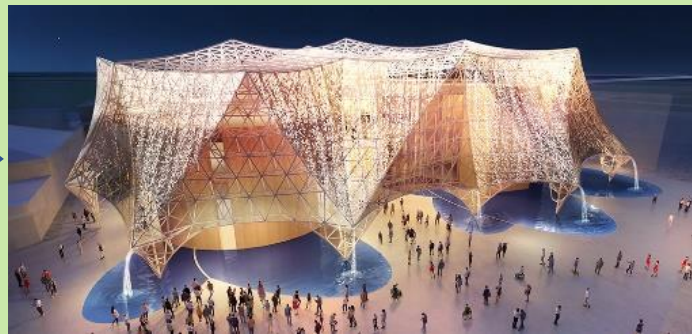
学生等、全国の活動団体、アライアンス会員等で「おおさかブルーカーボン宣言」を検討



宣言案を
スマホで投票



9月10日 大阪ヘルスケアパビリオン
リボーンステージ
「おおさかブルーカーボン宣言」決定



11月 大阪産(もん)マルシェ
「おおさかブルーカーボン宣言」周知

大阪湾のバーチャル体験や「おおさかブルーカーボン宣言」の周知を実施



いのち輝く豊かな海をこれからも
万博会場から世界に向けた「おおさかブルーカーボン宣言」